



実力テストを終えて

実力テストでは、夏休みに勉強した成果を発揮できましたか？教科担当の先生方も毎回のテストで伝えていますが、テストが返却された後にはテストの見直しをしましょう。間違えた部分は覚え直す、理解していない部分は復習するなど、次につながるように対策をしましょう。

今回、「成果を発揮できた。」という人もいれば、「難しくて解けなかった…」と感じている人もいると思います。実力テストは範囲が広く、1・2年の復習も必要です。今回実力テストを受けてみて、計画的に前もってテスト勉強することの大切さを実感していると思います。みなさんにできることは、次の第2回実力テストに向けて勉強することです。まだまだ先とは思わずに、少しずつ準備をしていきましょう。日々の授業の予習復習と並行して、実力テスト対策の勉強をすることはとても大変だと思います。まずは、土日などのまとまった時間がとれるときから計画的に学習を始めましょう。部活動を引退した人は、余裕ができた時間も有効活用してください。

第2回進路希望調査について

第2回進路希望調査では、希望の学校名やコースなど具体的に記入してください。夏休みに学校説明会に参加したりHPを見たりして、志望校を具体的に考え始めていると思います。現時点で考えている進学先をできるだけ詳しく記入してください。第3希望まで記入欄がありますので、複数校考えている場合は記入してください。迷っている学校がある場合も記入してください。

提出〆切は9月9日（水）です。必ず期限を守って提出しましょう。

今回の調査でどのような進路先を書いたらよいのか、まだ全くわからないという人がいれば、早めに担任の先生に相談をしてください。また、この調査にあたって、必ず保護者の方と進路について話をしましょう。用紙への記入は保護者の方にしてもらいましょう。保護者の方もみんなの進路について色々な希望を持っておられます。進学には保護者の方の理解や協力が必要です。様々な観点から志望校を決めなくてははいけません。もし、みんなの希望と保護者の方の意見が一致しない場合は、しっかりと話し合ってください。希望の学校の学校説明会などに保護者の方に一緒に参加してもらうのもよいでしょう。

育英会奨学金募集について

以前にも進路だよりでお伝えした通り、育英会奨学金の「申込みのしおり」の受け取り期限は9月7日(月)で、申込書類の提出期限は9月16日(水)です。中学校で申込み書類を取りまとめ、大阪府育英会の期日までに提出します。書類等に不備がある場合は受理されませんので、「必要事項がすべて記入されているか」「必要な書類が添付されているか」を中学校でチェックします。育英会への提出期限は10月上旬ですが、書類不備がある場合でも何度かのやりとりをして完成し、育英会への〆切を厳守するために中学校への提出期限を早めに設定しています。まだ書類を提出していない人は必ず担当の□先生か□先生に早急に提出してください。万が一、まだ申込書類を受け取っていないけれども、奨学金を申し込みたいと考えている人は、すぐに担当教員に申し出てください。

進路説明会でも伝えましたが進学には費用が必要です。以前、お伝えした通り、「入学時増額奨学資金」は今回の募集のみです。万が一公立高校の受験で不合格となり、結果的に併願の私立に進学することになってから、急に申し込みたいと言われても、その時には期限が過ぎているので申し込むことはできません。

育英会奨学金を申し込み手続き後に、奨学金が不要になった場合は辞退することは可能です。「奨学資金」は高校入学後も申し込むことはできますが、高校入学後の申し込みは、7月からの貸与になります。保護者の方に確認してもらい、進学資金に不安がある場合は、必ず今回申し込みをしてください。

その他の奨学金

公益財団法人 古岡奨学会 奨学金

対象者：母子家庭の女子生徒で基礎学力と向上心があり、経済的な援助を必要としている。

※年収や成績の条件があります。詳細はホームページをご確認ください。

一般財団法人 山崎豊子文化財団 高等学校奨学生

対象者：「帰国子女枠」と「一般枠」があります。詳細を知りたい方は、ホームページをご確認ください。

支給額：月額2万円から2万2千円

*希望者は、10月までに申し出てください。書類等の準備に時間を要します。早めに申し出てください。また、今までに申し出ている場合も、再度、担当の先生に申し出てください。